

2017/06/25 大阪城トライアスロン 参戦記

宿院 雅広

大阪城のお堀を泳ぐなんてなんと大胆な！

マジで泳げるの？って多くの人と同じ疑問を抱きましたが、舞台があればどこでも泳いで走るがモットーな私はすぐに気持ちを切り替えて喜んで参戦。

だってまたとないチャンスですから。

それに関係者がいろいろな困難を乗り越えて、実現にこぎつけたであろうことが想像できますので、それはリスペクトに値するものだと感じましたから。

3年前に花背トレランを立ち上げるときに、あれやこれやといろいろ経験したからこそその思いかもしれません。

それはさておき、KTCのメンバー数人がそれぞれの思いをもって参戦しました。

○まずは前日受付から

受付と説明会は義務付けられていましたので、仕事後に急いで駆け付けました。さすがに最終回とあって参加者は少なかったようですが、徐々に気分が高まっています。

○当日レースまで

大阪城の会場付近は、朝早くから選手や応援の人たちでいっぱいです。さすがにマスコミも注目しているとあってなかなかの盛り上がりを見せています。

○スイム

さあお堀を泳ぐぞ！と張り切りスタート。水面から見上げる石垣の大きさに感動しつつ、気持ちよく泳いで2周目へ。ところが周りを見ると誰もいません。なんと折り返しを間違えて早くターンしているではありませんか。慌てて引き返して正規のルートに戻ります。タイムロスはそんなになんとは思いますが、あーやってもうた！テンションやや下がり。



○バイク

半砂利道、段差、180度ターン、曲線…とトリッキーなコースは、ある意味めっちゃおもしろコース。ここに何百人もの選手がいたので、それはそれは上げつないことに。お陰でガーミン時計のスイッチを間違えて操作して距離が不明に。9周回するところが今何周回しているのかわからなくなって、そろそろ終わりかって感じでバイクアップ。間違えていたら人生初のDSQ。まあそれはそれで仕方ないかと割り切りました。

ここのコースは、そんなミスも含めてあらゆるテクニックを試されるコースと言えるだけに、今回満足できなかったので来年のリベンジを誓いたくなりました。

○ラン

緩やかな上りと下りが連続するコース。常に応援があるので頑張れます。が、私はあまり頑張れませんでした。原因は5月のダナンでの70.3のアイアンマンで燃え尽きてしまっていたためなのか。気持ちを入れ替えようとしたのですが、足取りも重く結局はダメでした。

そしてまたもや周回が途中でわからなくなり、足を止めてコース誘導員に確認する始末を…。終わってみれば近年では最も遅いペースになってしまいました。

○反省

テンションが上がらないというわけでもなく、モチベーションが低いというわけでもないのに、なぜか今回はスイムでも、バイクでも、ランでもミスをしてしまいました。もう50回以上もレースを経験しているのにわからないものです。きっと突き詰めていけば原因はみつかるのですが、今回だけはあまり深く考えずに次のレースのことを考えることにしました。

こんなときがあってもそれはそれで自然なことかもしれませんね。

○お礼

この日は、KTCからハジメ、ヨネ、チョンさん、彩さん、ミサトが参戦しました。朝早くからレンタカーで現地入りしてあーだこーだと盛り上がったのは楽しいものでした。

また、応援に駆けつけてくださった小島さん、森ねえ、奥野さん、すなお、かなめ、ありがとうございました。めっちゃ力になりましたよ。誰かさんはアルコール飲みながらでしたが、まあそれはご愛敬ってとこかな(笑)

そして、大会関係者のみなさん。大阪城のお堀を使ったり、公園や公道を使ったレースは事前の調整が大変だったことと思います。細かいことをあげればいろいろあるでしょうが、大成功だったのではないのでしょうか？1日遊ばせていただきありがとうございました。また来年も参戦します！！

